



総合政策学部・環境情報学部 総環のすゝめ奨学金

AO入試で全国各地からSFCを目指す みなさんのための奨学金

1都3県以外

年額60万円

最長4年間給付

返還不要

慶應義塾大学総合政策学部・環境情報学部は、問題を発見・解決する力を養い、
社会を創造するリーダーとなり得る人材を輩出してきました。

SFC(湘南藤沢キャンパス)は、そのための教育を実践する場として、
ジェンダー、国際性、地域性といった多様性を確保することを、重要な課題の一つに掲げています。

本奨学金は、全国各地から優秀な学生を積極的に受け入れることを目的として、
多様性の一つに掲げる「地域性」をより強力に推進するために設けられた制度です。

1都3県以外の高等学校出身者で、総合政策学部・環境情報学部のポリシーを理解した上で、
いずれかの学部で学ぶことを強く希望する方のうち、AO入試で特に優秀な成績を修め、
入学された方に奨学金を給付します。本奨学金が入学後の経済的な負担を緩和し、
勉学や研究活動に専念できる環境づくりに役立つことを期待します。

湘南藤沢キャンパス三田会(SFC三田会)からのメッセージ

卒業生が大学生活を応援します

SFC三田会は、SFCの卒業生全員が所属する同窓会組織です。1994年に一期生が卒業してから既に30年以上が経過し、数多くの卒業生が、社会の幅広く多種多様な分野の第一線で活躍しています。そこで今回、「総環のすゝめ奨学金」の奨学生になった方のサポート役に適した卒業生を、SFC三田会メンバーの中から選び、伴走支援を提供する制度を設けました。奨学生の日々の生活や将来のキャリアに関して、様々な助言や有益な情報を提供し、良き相談相手となることが期待されます。奨学生のみなさんがお互いに切磋琢磨し、研究・活動において思い通りの成果を上げ、充実した4年間を過ごしていただければ、SFC三田会としてはこの上ない喜びです。

2026年度「総環のすゝめ奨学金」概要

■ 対象者：東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県以外の日本国内の高等学校等*1/*2を卒業し、総合政策学部・環境情報学部のAO入試に合格することにより入学する方

■ 奨学金額：年額60万円、返還不要*3 ■ 給付期間：入学後、最長4年間*4 ■ 奨学生数：若干名(初年度予定)

奨学生候補者の選考

AO入試に合格した方を対象に選考を行い、特に優秀な成績を修めた方を奨学生候補者として採用します。採用された候補者には、AO入試合格発表後に大学から個別にご連絡いたします。その際、確実にご入学いただくこと、および、本奨学金を受給する意思があることを確認させていただいた上で、奨学金にお申し込みいただけます。なお、合格発表より前に、受験生ご本人から本奨学金を受給するためにご提出いただくものではありません。

奨学生としての認定

奨学生候補者として採用され、お申し込みいただいた方が2026年4月に総合政策学部または環境情報学部に入学者時点で、正式に本奨学金の奨学生として認定され、奨学金を受給することができます。入学後2年目以降の受給については、所定の継続要件*5があります。

奨学生へのお願い

総合政策学部・環境情報学部は、その魅力を広く紹介するための広報イベントを企画しています。入学後、奨学生になられたみなさんには、その運営にご協力いただくことがあります。

「総環のすゝめ奨学金」は、他の奨学金との併用も可能*6

併用例①

初年度に「高等教育の修学支援新制度」(以下「新制度」と表記)と併用(新制度の区分がⅠの場合)

総環のすゝめ奨学金	600,000円
新制度(区分Ⅰ)による入学金減免	200,000円
新制度(区分Ⅰ)による学費減免	700,000円
新制度(区分Ⅰ)による給付型奨学金(自宅外通学)	909,600円
合計支援額(年額)	2,409,600円

【参考】入学時に大学に納付する額(2025年4月入学の場合)：1,731,350円(奨学金200,000円を含む)

併用例②

入学後2年目に「新制度」に加え、「慶應義塾大学給費奨学金」*7と併用(新制度の区分がⅢの場合)

総環のすゝめ奨学金	600,000円
慶應義塾大学給費奨学金	250,000円
新制度(区分Ⅲ)による学費減免	233,400円
新制度(区分Ⅲ)による給付型奨学金(自宅外通学)	303,600円
合計支援額(年額)	1,387,000円

【参考】入学後2年目に大学に納付する額(2025年4月進級者の場合)：1,531,250円(学費およびその他の費用)

*1：高等学校(特別支援学校の高等部を含む)もしくは中等教育学校、高等専門学校の第3学年、専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限り)で文部科学大臣が別に指定するもの。

*2：通信制高校を卒業する場合は、高校の所在地ではなく、受験生の出身地で判断します。高等学校卒業程度認定試験(旧規程による大学入学資格検定を含む)合格者についても同様に扱います。

*3：特別なケース(退学、懲戒、奨学金申請書類の虚偽記載など)の場合は、奨学金の返還を求めることがあります。

*4：休学する学期は支給されません(休学1学期につき30万円を減額または返金いただくこととなります)。また、そのことによる給付期間の延長はありません。

〈参考〉入学2年目以降の学生を対象にして、留学・休学が認められた学期について、学費の一部が免除される制度があります。

*5：本奨学金は、奨学生のみなさんが在籍中切磋琢磨し、卒業後、社会の先導者として活躍していただくことを期待しています。その願いから、受給の継続には一定の条件を設けています。以下に該当した場合は、奨学金の停止または廃止を行うことがあります。

①給付予定学期の前学期までの累積GPAが著しく低い場合

②成績不良により、原級に留まる場合

③成績不良により、入学後4年間(8学期)で卒業できないことが確定した場合

④退学や除籍により総合政策学部・環境情報学部の籍を失った場合、懲戒処分を受けた場合(場合によっては受給した奨学金の返金を求めることがあります)

*6：奨学金には様々な種類があり、本奨学金との併用ができないものもあります。

*7：2年生以上を対象とした給付奨学金です。経済状況および成績等に基づき奨学生の選考が行われます。他にも様々な給付奨学金をご用意しています。



「総環のすゝめ奨学金」お問い合わせ先

慶應義塾大学湘南藤沢事務室

アドミッションズ・オフィス

E-mail: ao-request@sfc.keio.ac.jp

Tel: 0466-49-3407